

本誌面は、2023年11月9日時点の情報に基づき制作しました。

トップメッセージ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社グループは、「長期ビジョンー2040年に向けてー」を実現すべく、その実行計画となる中期経営計画を策定し、さまざまな施策を推し進めています。中期経営計画の計画期間(2022～2025年度)については、「コロナ前の成長軌道に回帰する期間」及び「長期ビジョンの実現に向けて足固めをする期間」と位置付けており、2023年度上半期は、既存事業において、収支構造の強靱化に向けた取組等の成果を活かしながら着実に利益を回復させてまいりました。

その結果、2023年度第2四半期の連結業績は、不動産事業においてホテルの宿泊需要が回復したことや、都市交通事業において旅客数に一定の回復がみられたこと、またエンタテインメント事業において、阪神タイガースが18年ぶりにリーグ優勝を遂げるなど、スポーツ事業が好調に推移したこと等により、営業収益は4,856億円、営業利益は643億円、経常利益は669億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は449億円と、いずれも前年同期を上回りました。

通期の見通しにつきましては、国際輸送事業では当面厳しい事業環境が続くと見込むものの、ホテル事業の宿泊部門や国内旅行が好調に推移していること等から、営業収益については5月発表予想と同額の10,000億円とし、営業利益は997億円(5月発表予想比+120億円)、経常利益は1,000億円(同+130億円)、親会社株主に帰属する当期純利益は600億円(同+80億円)に、それぞれ上方修正いたしました。

なお、株主の皆様への利益還元につきましては、このたび1株当たり25円の間配当を実施いたしました。近時の業績の推移等を踏まえ、当期の期末配当金予想を1株当たり5円増配となる30円に修正いたしました。これにより、1株当たりの年間配当金は55円となる予定です。

当社グループでは、これからも持続的な成長が可能な企業グループになることを目指し、グループの使命である沿線のバリューアップに取り組みながら、成長市場の開拓も進めてまいります。株主の皆様におかれましては、今後も当社グループへ一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 グループCEO

角 和夫

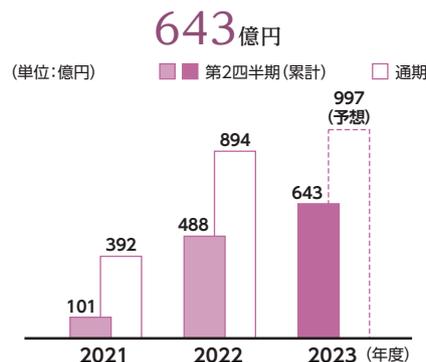
代表取締役社長

嶋田 泰夫

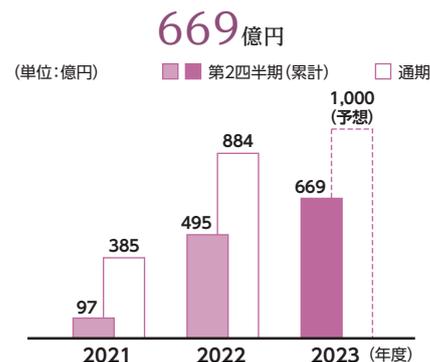
営業収益



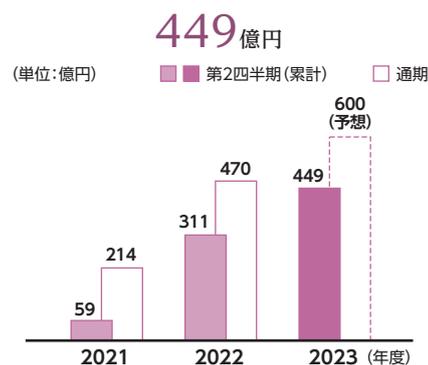
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



ポイント

第2四半期決算<前年同期と比べて増収増益>

- 不動産事業においてホテルの宿泊需要が回復した
- 都市交通事業において旅客数に一定の回復がみられた
- 阪神タイガースが18年ぶりにリーグ優勝を遂げるなど、スポーツ事業が好調に推移した

通期予想<5月発表予想と比べて増益となる見通し>

- 国際輸送事業では当面厳しい事業環境が続くと見込むものの、ホテル事業の宿泊部門や国内旅行が好調に推移している

阪急阪神ホールディングスコーポレートサイト 株主・投資家向け情報ページのご紹介

連結業績やセグメント別業績の詳細など、さまざまな情報をタイムリーに掲載しています。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/>



統合報告書2023を発行しました

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様に対して、中長期的な企業価値の向上に向けた方針・戦略などについて分かりやすくお伝えするために、統合報告書を発行しています。ぜひご一読ください。

統合報告書2023 ▶



社外からの評価

GPIFが採用するESG投資指数の6種全ての構成銘柄に選定

当社グループでは、「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ宣言」に基づき、ESG(環境・社会・企業統治)に関するさまざまな取組を推し進めています。

このことが評価され、阪急阪神ホールディングスは、世界最大の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する6つの「国内株のESG投資指数」の全てに選定されています。

なお、日本の鉄道会社および鉄道会社を傘下に持つ会社の中で、全ての指数に選定されているのは当社のみです。

(2023年7月時点)

選定されている国内株のESG投資指数

- ・ FTSE Blossom Japan Index
- ・ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- ・ MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数
- ・ S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- ・ MSCI日本株女性活躍指数(WIN)
- ・ Morningstar日本株式(除く REIT) ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数

関西のおでかけを応援するアプリ「KANSAI MaaS」をリリース

阪急電鉄・阪神電気鉄道を含む、関西の鉄道7社を運営主体とする関西MaaS協議会は、9月5日にスマートフォンアプリ「KANSAI MaaS」をリリースしました。

このアプリには、乗換経路の検索や電子チケットサービス、観光関連情報など、関西のおでかけに便利な機能が数多く盛り込まれており、駅構内図や列車走行位置情報との連携といった鉄道7社ならではの情報サービスも併せてワンストップで提供します。今後、機能・サービスを逐次拡充し、関西地域のさらなる活性化に大きく貢献できるサービスへと進化させていきますので、皆様のおでかけのサポートにお役立てください。



アプリの詳細は、KANSAI MaaS
紹介サイトをご確認ください
<https://www.kansai-maas.jp/lp/>



阪急電鉄と阪神電気鉄道の車両に防犯カメラを設置

阪急電鉄と阪神電気鉄道は、車内のセキュリティ向上と犯罪や迷惑行為の防止を目的として、車内防犯カメラの設置を進めています。導入する防犯カメラのシステムは通信機能を備えており、車内でトラブルなどが発生した際にリアルタイムで映像などを確認することができるため、より迅速な対応が可能となります。カメラは出入口（乗降ドア）の上部に設置し、その近くにはカメラ設置をお知らせするステッカーを貼付しています。

阪急電鉄では2027年度末までに、阪神電気鉄道では2025年4月までに、全車両への設置が完了する予定です。



阪急電鉄における防犯カメラの設置イメージ

「阪急西宮ガーデンズ プラス館」を開業

9月21日、阪急西宮ガーデンズ本館西側に「阪急西宮ガーデンズ プラス館」が開業しました。本施設は地上14階建ての複合施設で、飲食・サービス店舗やサテライトオフィスなどの多彩なテナントと、賃貸マンション「ジオエント 西宮北口」で構成されています。

西宮北口駅南東エリアの大規模開発の集大成として、賑わいの向上や生活利便機能の充実を図るとともに、地域の魅力向上にも努めていきます。



阪神タイガース リーグ優勝&日本一!

皆様のご声援のおかげをもちまして、リーグ優勝と日本一を成し遂げることができました。今後とも熱いご声援をよろしくお願いいたします。



株主優待のご案内

3月末、9月末時点で100株以上ご所有の株主の皆様に、以下のとおり、株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード)や株主優待乗車証(全線パス)、グループ各社でご利用いただけるグループ優待券(1冊)をお送りしております。

◆ 株主優待回数乗車証および株主優待乗車証

株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード) 株主優待乗車証(全線パス)

共通回数カードの通用区間: 阪急電車線および阪神電車線全線
(いずれも神戸高速線を除く)

株主優待乗車証(全線パス)の通用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)
・ 阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

詳しいご利用方法等につきましては、株主優待とともにお送りしているご利用案内をご覧ください。
(2023年11月現在)

優待内容 優待基準株数	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線パス)
100~199	2回カード×1枚 (2回乗車分)	—
200~479	4回カード×1枚 (4回乗車分)	—
480~999	4回カード×3枚 (12回乗車分)	—
1,000~1,999	25回カード×1枚 (25回乗車分)	—
2,000~6,199	30回カード×2枚 (60回乗車分)	—
6,200~9,799 ※①②のいずれかを選択	①30回カード×2枚 (60回乗車分)	—
	②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線パス1枚
9,800~15,999 ※①②のいずれかを選択	①10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス1枚
	②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線パス1枚
16,000~199,999	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス1枚 + 阪神電車全線パス1枚
20万以上	10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス10枚 + 阪神電車全線パス10枚

◆ グループ優待券

グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照下さい。なお、ご優待内容や対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承下さい。

主な内容
施設入場券  自然体感展望台 六甲枝垂れ
ホテル宿泊・飲食割引券  ホテル阪急レスパピア大阪

送付時期・有効期限

株主優待については、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送します。有効期間については、「阪急・阪神共通回数カード」は1年間、その他の優待は半年間です(施設により異なる場合があります)。

株主メモ

決算期	3月31日	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
定時株主総会	6月	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日/3月31日 期末配当金受領株主確定日/3月31日 中間配当金受領株主確定日/9月30日	同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777(通話料無料)
単元株式数	100株	公告方法	電子公告 (URL https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/) 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載

株式のお手続きに関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座(※1)
マイナンバーのお届出(※2)	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)	口座開設先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き			
特別口座から証券会社の口座への振替請求	—	—	—

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む)につきましては、特別口座で管理されています。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせ下さい。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続で必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーのお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社などまでお問い合わせ下さい。

発行: 阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

